

楽楽館だより 第218号【令和7年8月度】

夏休みも終わり、少しずつ日暮れも早くなってきたように感じます。暑さの峠も超えたかな？と感じる風も朝夕に優しく吹くようになりました。次の季節を迎える準備が着々と進んでいますね。この夏をお元気に乗り越えた楽楽館の皆様のご活躍を紹介させていただきます。

◇～ 行灯(あんどん)作り ～◇

ろうそくの炎の揺らめきを表現したLEDライトが良い味を出しています。「お盆に飾りたい！」と、夏休み前の完成を目指し頑張りました。室内を暗くして灯すと優しい明りでとても綺麗ですね。

◇～ お茶会 ～◇

午後のひととき、優雅にお抹茶を点てて、いつもとひと味違ったおやつの時間を楽しんでいただきました。お茶の心得のある方も多く、お教室を開いていた方も！スタッフの出る幕もなく、利用者様同士で教えたり教えられたり。堅苦しい作法は気にせず、和気あいあいと美味しくいただきました。



◇～ 絵手紙 ～◇

画伯勢ぞろい！何とも言えないメッセージ力がある作品が完成です。絵手紙は絵と短い文字で真心や季節の便りを伝える手紙で「へたでいい・へたがいい」という精神が特徴です。書家・小池邦夫氏が現代に確立させ、手書き文化や人と人との温かい繋がりを大切にする日本の伝統文化として広まったとされています。



◇～ 今月のナイスショット ～◇

洋服づくりの達人！お召しのブラウスも手作り♡お似合いです。夏用ズボンなら1日で出来上がるそうです。

皆様の胃袋をガッチリつかんで離さない！おいしいご飯は料理長のお・か・げ♪この日はロールキャベツ。大きなキャベツと格闘です。

午後のレクリエーションの合間に、プチ体操を取り入れています。レクに集中して固まった身体をしなやかに整えましょう。

